Tono Magokoro Net : Individual Volunteer News

よりそう
Side by Side

2011.10.9(日)
100号準備号③
編集責任：ナカムラ
編集担当：オーツカ

ミーティングより 10/11(火) キャンドルナイトがあります。お手伝いしてくれる方 大募集!!

「随分と綺麗になった釜石を是非見てほしい」

古賀亜矢子

9月18日釜石箱崎地区で瓦礫撤去に参加させていただきました。

バスから見える瓦礫の山、
3.11の時の姿のままで残る建物、
地盤沈下により道路に迫る海面、
広がる空き地。
ただただ、驚くばかりでした。

瓦礫撤去とは言え、後々重機で一斉に手が入る場所。だからと言ってそのままにしないことが持ち主の方々の心のケアとなる。作業前のミーティングで話していただいたボランティアに対する考え方に大変共感しました。

実際作業をやって感じたことは、人の手でしか出来ないことが沢山あると言うこと。

だからこそ、復興には途方もない時間がかかると言うことでした。また、参加するまではどれだけ大変な作業となるのだろうと思っていましたが、現場には笑顔が沢山あり、でもその笑顔から作業以上のことが生まれているのだなと感じ、胸が温かくなりました。

その日は幸運なことに地元の方々から「プチトマト、ポテトサラダ、お団子、お新香」の美味しい差し入れがあり、地元の方々とまごころネットの素敵な関係に触れることも出来ました。

そもそも釜石の現場に参加しようと思ったのが、前日、遠野駅でお祖母さんに「ボランティアの方々のお陰で随分と綺麗になった釜石を是非見て欲しい。」と話しかけられたからでした。色々な偶然が重なり、釜石の現場に導かれ、ボランティアに来た私自身がとても元気づけられることとなりました。また、都合をつけて参加したいと思っています。

遠野 まごころネット 日記

釜石中学校からのお掃除隊！

10月6日、館内大掃除の朝、釜石中学校の2年生の生徒さんがバスで到着、体育館の大掃除を手伝ってくれました。左右二手に別れいっせいに雑巾がけをする姿は、既に掃除に疲れきっていたボランティアー同を元気づけ、館内にやる気とパワーをあふれさせてくれました。ありがとうございました！！！！

ミーティングは PM5:00～ 体育館です。

まごころの郷づくりレポート Vol.4 寄稿：宮本班長

10月5日　本日、棟梁照井さんが来ました。名刺を見てびっくり、遠野市市議会議員さんでした。大工さんの職業訓練も受け持っておられるそうで、お忙しい中で被災地支援のために馳せ参じてくれました。

土台1号！

棟梁の指揮の下、杭を打ち、帳張り板を打ち、水平を出し、土台の位置決めをしました。照井棟梁曰く、「冬になると土が凍って盛り上がる、それが溶けるとデコボコになる、だからしんどいかもしれんが、ボランティアの皆さんにはしっかりと土台の穴をキッチリと掘って欲しい」とおっしゃられました。

私たちは「ココホレ」と言われたら「ワンワン」と掘りました。松の根と石コロだらけの地面ですが、それでも20箇所中15箇所を掘りました。

畑のほうですが、これも5m×5mの一区画×2＝2区画を耕しました。

今日は私を含めて9人で作業しました。自分の車を出して頂いた方、ありがとうございます。明日も頑張ります。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

土台掘りあがったぞ！

10月7日　昨日の雨でためたエネルギーを一気に開放。畑はお休みして6人でウッドデッキの土台を19ヶ所掘りました。中でも愛媛から来られた大西さん。建築の経験があるとのことでテクニカルアドバイザーをお願いしました。大西さんの指導のもとで図面通り穴を掘ることができました。ありがとうございます。大阪から若い女性一人以外、5人はオヤジ、かつて模型少年だったことを思い出したかのように脇目もふらず穴を掘っていきました。オヤジパワーを見直した。

大西さんはかつて消防士でレスキューにおられたとの事。「直径2mのスペースがあればヘリから降下できる、覚えておくといいよ」とおっしゃられていました。いざというときの豆知識です。

明日はどこまでできるかな。乞うご期待。　（続）

※10/6は雨でおやすみでした。

10/10(月)PM のまるくまりのちあめ 気温 10℃～21℃ 降水確率 50%

10/9(日) 宿泊 人　活動 人